

審議会等名	第1回 つくばみらい市子ども・子育て会議 会議録
開催日	令和6年1月12日(金)午後2時00分～3時00分
開催場所	つくばみらい市役所伊奈庁舎3階大会議室
出欠者	<p>【出席者】長塚和徳会長, 小林幸典副会長, 三浦勝成委員, 武内友里委員, 篠塚明子委員, 鶴田友美委員, 奥岡智博委員, 八木岡道孝委員, 木田裕通委員, 大野誠委員, 山野井周一委員</p> <p>【欠席者】牟田聡子委員, 山口忍委員</p> <p>【事務局】飯泉こども局長, みらいこども課 岩立補佐, 中島主査, 横塚主査 鈴木係長, (株)サーベイリサーチセンター</p>
傍聴者	なし
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱状交付 3 委員紹介 4 副市長あいさつ 5 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 子ども・子育て会議について (2) 第3期つくばみらい市子ども・子育て支援事業計画策定について (3) 第3期つくばみらい市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査(アンケート調査)項目について 〈就学前児童用〉〈小学生全学年保護者・児童本人用〉 (4) 第3期つくばみらい市子ども・子育て支援事業計画策定スケジュール(案)について (5) その他 6 閉会
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・子ども・子育て会議委員名簿 ・子ども・子育て会議条例 ・第2期つくばみらい市子ども・子育て支援事業計画(概要版) ・資料1 子ども・子育て支援法(抜粋) ・資料2 市町村子ども・子育て支援事業計画について(抜粋) ・資料3 第3期つくばみらい市子ども・子育て支援事業計画策定について ・資料4 第3期つくばみらい市子ども・子育て支援事業計画策定スケジュール(案) ・審議資料1 つくばみらい市子ども・子育てに関するアンケート調査票(案) 〈就学前児童用〉 ・審議資料2 つくばみらい市子ども・子育てに関するアンケート調査票(案) 〈小学生全学年保護者・児童本人用〉

議事概要

1 開会

2 委嘱状交付

3 委員紹介

4 副市長あいさつ

5 議題

(1) 子ども・子育て会議について
事務局から説明した。

会 長：こちらは法に基づいたものということで説明があったと思いますが、これに関しましては報告案件になりますが、何かご質問、ご確認はありますか。 → 質疑無し

(2) 第3期つくばみらい市子ども・子育て支援事業計画策定について
事務局から説明した。

会 長：この案件に関しては報告案件ということになります。これについての確認、ご質問等ありますか。 → 質疑無し

(3) 第3期つくばみらい市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査（アンケート調査）項目について
事務局から説明した。

【質 疑】

会 長：調査の方法ですが、調査対象が小学校全学年の保護者及び児童本人各1,000人となっていますが、つくばみらい市の小学生だけでももう少し人数はいます。抽出方法をお聞かせいただければと思います。

事務局：抽出方法は、地域ごとに分けて無作為に抽出しています。

会 長：当たる家庭、当たらない家庭があるということですね。

A委員：前回のアンケートの回収率が50%ということですが、普通アンケートと行う場合回収率が非常に悪くなります。回収率を上げる方法について、何か考えているのでしょうか。

事務局：回収率を上げる方法ですが、1期と2期については郵送の送付・回答のみでしたが、今回からWebでの回答を追加して、少しでも上げるように努力しようと思っております。

委員1：別の会議で出た話ですが、アンケートには答えないけれど、実は不満を抱えているというケースもあります。そういう意見を取り入れられるような仕組みを考えていかないと、アンケートの結果だけで政策をやっていいのかと不信に思います。

事務局：一方的な設問ではなく、自由記述欄もありますので、そちらを重要視して分析していきたいと思えます。

委員1：自由意見の欄をもっと増やしてもいいのではないのでしょうか。

会 長：是非、検討していただければと思います。

委員2：確認です。無作為抽出ということですが、障がいのあるお子さんの家庭やご本人についての扱いはどうなっていますか。

事務局：無作為抽出ということで、住民基本台帳から地区割り当てで抽出しますが、抽出した結果、分かる範囲の情報を見ながら、障がいとかあれば個別に対応したいと思います。排除するのではなく、その方を抽出したので回答できるようにアンケートを考えていきたいと思います。その方に対する支援も必要だと思いますので、その辺は注意していきたいと考えております。

委員2：障がいのある小学生もいらっしゃると思いますし、アンケート項目を見ると、療育の分野や放課後デイサービスに関する設問がありませんでしたので、抽出の場合は丁寧に聞き取りを行うなど、対応していただくと有難いと思います。

会長：市長もよく「誰ひとり残さない」と言っていますので、貴重なご意見だと思います。事務局の方よろしく願いいたします。

委員3：未就学の子どもがいるので、小学生のアンケートは実感が湧かなくて申し訳ありません。自分が実際に答える立場で見させていただきました。これに回答すると、どんな事が地域に返ってくるのか、具体的に知れると有難いと思いました。

以前、無作為でシニア向けアンケートが来たことがあって、記入したことがありましたが、それがどうなったのか知りません。公園をキレイにさせていただいたり、子どもの遊び場所が増えていたり、とても楽しく過ごさせていただいているので有難く思いますが、公園の近くに住んでおらずに使っていなかったら、アンケートに打ち込む意気込みも変わってくると思います。第1期のアンケートの結果は今、どのように動いているのでしょうか。

会長：アンケートの影響力に対するフィードバックについてのご意見です。行政としてはHP等で広く周知はしていると思いますが、一人ひとりに確実に伝わっているかいうと、子育てだけではなく、色々な分野でそういう問題はあると思います。その辺の対応策、第1期の結果について、事務局でお答えいただければと思います。

事務局：調査につきましては、計画書として作成する時に、集計結果として項目ごとの回答率や何をどのくらい望んでいるか等をフィードバックします。地域については、市内全域を対象としますので、例えばその中で「みらい平地区でとある事業が不足しているので事業を推進してもらいたい」というアンケート結果になった場合は、それ以外の地区には恩恵がないように見えます。そうなると、アンケートに回答しても意味がないのではないかと、思われるのはごもっともかと思えます。

委員3：アンケートに意欲的に答えたいようなコンセプトのようなものがあったら良いと思いました。細かい内容だと後回しにしてしまいがちになりますので。

会長：すべて実現ということではなく、答えたら返しがあると良いですね。アンケートに答えていただいた方には、優先してこういう事を考えているものがあるですとか、今後重点的に考えていきますといったものが見せられると良いです。

委員4：子育て家庭の支援が色々出ていますが、親が外国籍のお子さんが増えてくるような気がします。その場合の学習等の支援、子育て家庭への支援でお考えになっていることはあ

りますか。

事務局：外国籍のお子さんの学習等支援は、みらいこども課ではなく教育関係で学習支援を実施していますので、今回の意見は教育委員会にお話しさせていただきます。

会 長：教育指導課が担当でやっていますので、アンケートでそういったものが出てきたら、スムーズに教育指導課にお知らせいただき、対応していただけるといいと思います。

委員5：きめ細かなアンケートで、子育て中だったら、これくらいしっかりしないといけないと思いました。登校拒否のお子さんが増えてしまっているということで、そういったお子さんがこれを見た時に、「学校の放課後」という言葉をそういうお子さんがみた時にどう思われるのか。配慮が必要なのかなと思いました。

会 長：貴重なご意見、ありがとうございます。全国で不登校の問題は大きく取り上げられて、どんな支援ができるのか課題になっています。つくばみらい市では総合教育支援センターがあり、色々な所で学習サポートや、学校に来られないお子さんにはオンラインで授業をする等の工夫をしています。文言等について、そういったお子さんにも配慮しながらアンケートしていただければと思います。

(4) 第3期つくばみらい市子ども・子育て支援事業計画策定スケジュール(案)について事務局から説明した。

会 長：この案件についても報告案件となりますが、何かご質問、ご確認ありますでしょうか
→質疑無し

会 長：では、つくばみらい市子ども・子育て会議条例第6条第3項により、賛成の方は拍手をお願いしたいと思います。

(拍手)

ありがとうございます。賛成多数ということで、決定ということにしたいと思います。

(5) その他について→案件なし

6 閉会

以上